

一九三二年度方針

- 政黨支持問題並に勞農政治委員會樹立に關する方針(第一分冊)
- 地方的産業別組合結成に關する方針(第一分冊)
- 青年協議會結成に關する方針(第二分冊)
- 機關雜誌刊行に關する方針(第一分冊)
- 規約改正に關する件(第二分冊)
- 本年度役員選出に關する件(第一分冊)
- 本部移轉に關する件(第一分冊)
- 次期大會に關する件(第一分冊)
- 帝國主義戰爭反對闘争に關する件(中部地方評議會提出、第二分冊)
- 『戰線統一のための組合會議』に關する方針(關東地方評議會提出、第二分冊)
- フアツシヨ粉砕闘争に關する件(關西地方評議會提出、第二分冊)
- 失業反對闘争に關する件(關西地方評議會提出、第二分冊)
- 日本勞農救援會支持に關する件(關西地方評議會提出、第二分冊)

政黨支持問題並に

勞農政治委員會樹立に關する方針

一、最近に於ける無産

諸政黨の動向

A 大右翼結成の陰謀

(イ)まさに崩壞の前途に在る日本帝國主義ブルジョアジイは諸外國のブルジョアジイと同じく無産階級陣営内の一部分を買収しそれを彼等の支柱の一つにしてゐる。『帝國主義ブルジョアジイの最後の支柱は社會民主主義である』とヒンタンは断定したが、我國にもさうした支柱の役目をつとめてゐるところの社會民主主義者共が相當に多い。

(ロ)最近階級對立の尖鋭化に伴れて、ブルジョア共は、分散状態に在る社會民主主義者共の陣營を統一して『強大なる支柱』を建設せんとする陰謀を企て始めた。昨年春頃から急速に具體化され始めた右翼労働組合統一運動こそブル共のその陰謀の現れである。平生ナワバリ争ひに浮身をや

つしてゐる社會民主主義者共が、急に戰線統一を稱へ出して曲りなりにも労働クラブと云つたやうなものを作り上げたことは一寸考へると不思議などのやうであるが、彼等の背後に大右翼結成の線をあやつつてゐるものゝ在ると考へれば忽ち釋然として了解し得られる事柄である。

(ハ)今年夏吾が總評議會本部は『大右翼労働組合結成の陰謀は、やがてそれが一段落をつけると同時に更に大右翼政黨結成の陰謀にまで發展するであらう』ことを断定した。今や、不幸にして我々のその豫言は適中し大右翼政黨結成の陰謀は急速度に進展しつつある。

(ニ)金融ブルジョア共の大右翼無産政黨結成の陰謀は、だがその後フアツシヨの擡頭によつて大きな波亂を伴ふに至つた。

B フアツシヨの擡頭

(イ)昨年 [redacted] を通じてフアツシヨは俄然我々の